



# 柏葉通信

学校教育目標

- かしこい子
- ゆたかな子
- たくましい子

## 令和4年度重点目標 ～学ぶ楽しさを味わい、主体的・協働的に学ぶ児童の育成～

### 「夏休み短縮」について

校長 江口 秀和

臨時休業ならびに学年閉鎖を踏まえ、これまでに行事時数の見直しや教科等時数の再設定等を行ってまいりました。対応を図る視点として「授業時数の確保」という点だけではなく、「学期中における今学期内容の終了」「基礎学力の定着」「落ち着きを取り戻した中での学習の場の再提供」「長期にわたる出席停止児童や欠席児童への対応」等にも十分に考慮しなければならないと強く感じているところです。

これらを受けて、下記の通り夏季休業日の短縮を図り、1学期を27日（水）までとすることに致しました。学年ごとの閉鎖の設定日数が違いますが、下記のように趣旨をもとに全学年同様の対応を図ることとしましたのでご理解とご了承をお願い申し上げます。

● 1学期最終期日	* 7月27日（水）
● 追加する授業日	* 7月25日（月）・26日（火）・27日（水）の3日間
● 授業時数	* 上記3日間とも5時間授業【給食あり】 14：30下校
● 上記3日間における行事設定等	* 当初22日（金）予定の「終業式」「集団下校訓練」については27日（水）に実施いたします。 * 22日（金）は14：10の下校となります。
● 夏季休業日開始・終了日・期間	* 7月28日（木）～8月16日（火）の20日間
● 3日間における指導・取組	◎閉鎖日数の関係から、学級によって取組に違いが生じます。 * 1学期の教科内容の終了させる取組 * 主要教科において、担任が再指導の必要があると判断する学習内容の指導 * 定着問題（繰り返し指導）の取組 * ドリル・ワーク等の取組 * 活用問題プリント、チャレンジテストの取組 * 長期間にわたる出席停止・欠席児童への対応 * その他、担任が必要と判断する学習指導

## 低学年「リモート授業」の開始

4年生以上は5月16日（月）、3年生は6月1日（水）よりリモート授業を開始しました。現在は出席停止児童や欠席児童がいる日には各学級でリモート授業を行っております。黒板の字が見やすいようにする、リモート授業を受けている子に授業で使用するプリント類のデータ送信を行うなどの工夫改善に努めているところです。

さて、1・2年生の「リモート授業」の開始についてお知らせします。これまでタブレットの電源の入れ方をはじめ、ログインに必要なパスワード入力などを指導してきております。2年生は今月8日よりリモートの参加方法について指導を開始しましたが、両学年ともに今月中旬から下旬までにかけて終了する予定となっております。

● 1年生 リモート開始日 7月 4日（月）

● 2年生 リモート開始日 6月 29日（水）

今回、保護者の皆様へのタブレット操作ならびにリモート参加方法の理解については、

①学級内での段階的な指導

②段階的に指導した日にタブレット持ち帰りを行い、お子さんの操作振り返りと保護者の方の操作方法等理解

（①②の繰り返し）

③前段階の指導及び家庭での操作確認終了後に、リモート授業開始

となっております。担任より、各段階の操作方法の解説書を配布しております。ご家庭においてお子さんと共に理解を深めていただけますようお願い申し上げます。

### 【1・2年生の指導内容】

1年生		2年生	
月日	指導内容	月日	指導内容
6. 1	○パソコンの持ち方・収納箱の出し入れ	6. 8	○チームス「会議」の参加のしかた
6	○ログインのしかた *6・7日持ち帰り練習	13～	○持ち帰りによる「チームス」会議の参加の仕方の定着
8	○ログインの確実な習得 *8・9日持ち帰り練習	15	○「チームス」会議健康調べの理解
10	○「チームス」会議の参加の仕方 *15・16日持ち帰り練習	15～	○「チームス」会議健康調べの習得
17	○アプリ「ネットレ」の活用 *18・19日持ち帰り練習	22	○アプリ「ネットレ」の活用
22	○「チームス」会議健康調べの復習	20～ 24	○持ち帰りによるアプリ「ネットレ」の活用

# 3年生

# テーマ「みんなで交通安全」

育成する力 : 地域への貢献力 ・ 情報発信力

先週、3年生のふるさと学習がスタートしました。今年度もパトロールボランティアの皆様のお力添えをいただきながら活動を進めてまいります。先週末の「内容理解」で目にした【歩行中の交通事故による死傷者数（2015年）】のグラフにおいて、6～8歳（小学1～3年生）の児童約3700名が事故に遭っていることを知った子供たちは「1年生と2年生を事故から守りたい！」「事故を防ぐわかりやすい安全マップを作りたい！」と力強く述べていました。今後は、パトロールボランティアの方々と共に地域に出向いて事故が発生しやすいポイントを探し、その結果をもとに安全マップに表します。12月には安全マップの発表会も予定しておりますので、ご来校いただけますようお願い致します。

### 【活動計画】

活動計画【パトロールボランティア＝PV】

月	No.	活動内容	時	校外	活用	留意点
5	1	○交通事故への意識向上	2			○発生原因・被害状況・家族の思い等 ○テーマ決め
	2	○グループ編成	1			○複数の地域に対応できるグループ
6	3	○担当地域の探索ルート等の確認	2			
	4	○危険箇所の探索（校外探索）①	3	◎		
7	5	○探索①結果のまとめ	2			○後日行う2回目の探索に向けた調整
	6	○依頼文作成	2			○PVの同行を依頼する手紙・封筒
8	7	○危険箇所の探索（校外探索）②	3	◎	有	○PVとの探索・PVからの助言
9.10	8	○探索②結果のまとめ	5			○5つの視点にそったまとめ
11	9	○発表会練習	3			
	10	○発表会の招待状作成・発送	1			○PV・警察・保護者・低学年児童等
12	11	○発表会	3		有	○体育館使用・準備と事前練習を含む
	12	○発表会の振返り	2			○相互のよさ等の交流
	13	○作文				○国語の時間で実施（4時間）
1	14	○交通ルールの確認	1			○次時のポスター作りの標題に活用
	15	○ポスター作製	5			○コンクール提出
		計	35			

### 【活動に取り組む子供たちの思い】

\*字数の関係上、漢字で表記させていただきます。

○ぼくは、小学生や大人の人たちが交通事故に遭ってほしくないから、危ないところを見つけたいです。

○ぼくの頑張りたいことは発表会です。理由は、1年生・2年生たちに聞こえる声で発表したいからです。そして、ぼくの頑張りたいことはマップ作りです。みんなに1回で納得するマップを作りたいからです。

○私はみんなに交通事故に遭ってほしくないの、マップを作って交通安全のルールを知ってもらって事故に遭わないようにしたいです。



## 有識者である地域人材・関係機関職員から学ぶよさ

もののとらえ、感じ方をはじめ、子供たちには今この時期だからこそ多くのことを広く深くとらえてほしいと考えています。知識を身に付ける学びは大事ですが、目にする耳にする事柄を自分事として受け止め、主体的に関わり、五感を通じて感じ取る。そして、相手の立場や思いに歩み寄り理解を深めよう、共によりよいものを感じ合おう創り出そうとする学びもとても大事であると考えます。

その取組として、本校ではさまざまな場面で、専門的な知識をもつ方々による授業や活動を積極的に取り入れていきたいと考えております。

今回は先日取り組まれた2つの取組を紹介します。1つ目は、日高地区にある日高山脈博物館の学芸員である東（あずま）氏による、6年生ふるさと学習「日高翡翠（ヒスイ）石の学習会」で、2つ目は、厚賀小学校の中畑栄養教諭による給食指導です。

### 【6年生 ふるさと学習「日高翡翠石の学習会」】

日高小学校からのリモート接続による学習会。リモートを通じて、東氏からの説明を受けるとともに、日高小学校高学年と共に学び合いました。右の写真は実際に石を触り、石の種類を判別しています。



### 【食育「今日の献立メニューのひみつ」】

給食中に、中畑栄養教諭が各学級をまわり、献立メニューについての話をしました。食べているだけでは見えない事柄に驚く子も多くいました。今後も継続して全学年の指導を行っていきます。



どちらの取組内容についても子供たちは非常に興味をもち、真剣に話を聞いたり、グループ内の協議を進めたりしていました。お二人の指導者から知らされた内容や事柄に驚きや感動を味わい、「もっと調べたい!」「おもしろい!」と反応する子を見ていると、新しい事柄への出会いが子供たちの心を大きく揺さぶること、子供たちの学びの世界を広げ深めることがとても重要であることを強く感じさせられました。今後も子供たちのよりよい学びの実現に向け、有識者と連携・協働を図りながら活動の立案と実現に努めてまいります。